

学校だより

笑顔
感動
思いやり

宿泊を伴う行事を終えて

学校長 伴 敦夫

5月下旬から6月上旬にかけて、各学年とも宿泊を伴う行事を実施し、それぞれに大きな成果を収めることができました。

私は、リニューアルオープンした水戸市少年自然の家で行われた1年生の「宿泊学習」(5月26日・27日)には残念ながら参加できませんでしたが、2年生の「船中泊」(5月24日～28日)と3年生の「修学旅行」(6月1日～3日)に参加し、生徒たちと行動を共にしてまいりました。

船中泊は、行き帰りとも波が穏やかで、船酔いをする生徒もなく快適な船旅となりました。また、北海道でも好天に恵まれ、みんな元気に予定通りの活動を行うことができました。特に、3日目午後の富良野でのラフティングでは、ドライスーツとライフジャケット、ヘルメットに身を包み、少々緊張した面持ちでゴムボートに乗り込んでスタートした生徒たちでしたが、みんなで力を合わせてオールを漕ぎ、大きな声をあげたり、時には川に落ちたりしながら、まだ雪の残る山々に囲まれた雄大な自然の中で約40分間の川下りを楽しみました。みんな笑顔で、大満足の様子でした。

期間中、船や宿泊先で進んで挨拶をしたり、脱いだ履物をきちんと揃えたりといった態度を実践することができた生徒が多く、他の学校の引率の先生からもお褒めの言葉をいただいたところです。

修学旅行の京都・奈良も素晴らしい天気にも恵まれ、充実した活動ができました。2日目の別活動では、午前8時30分から8時間、各班の計画に基づき市営バスを使って神社仏閣を訪ねたり、買い物をしたり、昼食をとったりと、自分たちの力で京都の街を訪ね歩き、満足した表情で宿に戻る生徒たちの姿が見られました。途中、道に迷ったり、見学場所の変更を余儀なくされたりする班もありましたが、自分たちで話し合い、判断して行動することができました。



その日の夕方は、京都市役所の近くにある大江能楽堂で狂言と能を鑑賞し、日本の伝統文化に触れる貴重な機会を得ました。能の鑑賞の前には、代表生徒4人が舞台に立ち、能面をつけてもらって歩き方を体験させていただく場面があり、楽しい雰囲気となりました。

雨の中ががんばった1年生も含めて、今回の宿泊を伴う行事を通して、生徒たちは、仲間や先生方の良さ(個性)を再発見し、信頼関係を深め、協力することの大切さを実感するとともに、自分たちで判断し行動した経験によって、自信を持ち、たくましさをも身に付けることができたのではないかと感じています。この成果は、今後の生活や学習、学校行事や部活動への取組に生かされるものと信じております。

私も、この機会を通して生徒一人一人への理解を深め、心理的な距離感を縮めることができたことを学校経営に生かしていきたいと考えています。



<PTAより>

6月6日(火)、第1回のPTA実行委員会が開かれました。実行委員の自己紹介から始まり、4月から参加した研修会や総会の報告、そして各種委員会から1年間の活動計画が確認されました。

第2回実行委員会は7月4日(火)に行われます。次回の実行委員会から、10月21日(土)に行われるバザーについての話し合いが始まる予定です。当日は各種委員会ごとに食販が行われます。お楽しみに!

※ すでに行われた陸上、水泳以外の市総体がいよいよ明日から始まります。

<7月の主な予定>

- 4日～
- 6日 中央地区大会
- 8日～
- 9日 県総体陸上
- 10日 実力テスト(3年)
- 14日 漢字検定
- 18日 期末大掃除
- 20日 第1学期終業式
- 21日 夏季休業日(～8/28)
- 22日～
- 30日 県総体
- 30日 吹奏楽中央地区大会

頑張れ! 一中生!